

Discover what it's like to be a personal guest of the Nizam.

OPENING FEBRUARY 2010



TAJ FALAKNUMA PALACE  
HYDERABAD

～ニザーム(NIZAM)のパーソナルゲストのようなおもてなしの発見～

2010年2月オープン

TAJ FALAKNUMA PALACE HYDERABAD  
タージ ファラクヌマ パレス ハイデラバード



貴重な宝石のように何世代にも渡って継承されてきたファラクヌマパレス、別称‘ミラー・オブ・ザ・スカイ(空の鏡)’は、ニザーム・マフブーブ・アリ・カーンのロイヤルゲストハウスでした。10年間に渡る細部にいたる修復の後、タージは60室のプライベートパレスとして新しい息吹を吹き込み、伝説的都市ハイデラバードを統治していた皇帝家のインペリアル・ライフスタイルを彷彿とさせてくれます。ジョージ5世、ロシア最後の皇帝ニコラス2世などここを訪れた王族の記録を発見することでしょう。

## スコープオン形のパレスホテル

ユニークなテーマガーデンに包まれたタージ・ファラクヌマ・パレスはイタリアンとチューダー様式とが融合した珍しい建築様式です。すばらしい客室やスイーツは、かつてはニーザム家、ロイヤルファミリー、国家の賓客たちのプライベートルームでした。最新技術のアメニティからパレスバトラーまで、すべての便利を完璧に実現しました。

## お金では買えないアートの中での生活

イタリア産大理石にすっぽり覆われ、宮殿はたいへん貴重な美術やアートクラフトの宝庫。カシミール地方の象嵌細工で装飾した家具、フランスのハンドクラフトのタペストリー、ヴェネチアのシャンデリアや細密なフレスコ画など、パレスのバロックスタイルを際立たせています。

## 中世の皇帝にふさわしいダイニング体験

ハイデラバード王家のスペシャリティ・セレクション、あるいは洗練されたイタリア料理。星の下で食事、あるいはフレスコ画のゴル・バンガローでの贅沢な朝食セット。コロニアル体験ならベランダでハイティーがお奨めですし、カクテルならパレスバーが最適です。パレスは目のくらむようなセッティングで、ウエディングや思い出に残るレセプションにも完璧です。

## ジヴァ・グランデ・スパのロイヤル気分な贅沢

ジヴァ・グランデ・スパでのシグネチャー・トリートメントを受ければ、ファラクヌマ・パレス滞在は完璧なものとなるでしょう。古代インドセラピーは、滝の流れるガーデンを眺めながら、静謐と孤独を楽しむ雰囲気醸し出す特別なトリートメントルームで施されます。

## ハイデラバードの荘厳な街並み

めずらしい宝石とタージの誇る数々のパレスの素晴らしいコレクションが加わって、タージ・ファラクヌマ・パレスはハイデラバードの歴史の変わらない部分だけでなく、ITハブとして今も拡大している、400年の歴史を持つ都市の様々な表情を体験するのに理想的です。ホテルゲストはこの伝説的都市を巡る旅や、歴史的建造物やモダンなショッピング通り、活気のあるバザールなど文化の香り高いデカン高原でのリトリートなど、アイテナリーが用意されています。



<http://www.tajhotels.com>

\* WIKIPEDIAより: ニザームは、インドに存在したハイデラバード藩王国支配者の称号(君主号)。ムガル帝国皇帝から「ニザーム・アル・ムルク」(王国を取り仕切る者)という称号を賜ったミール・カマルッディーン将軍が、ハイデラバードに拠って独立を宣言した藩王国が、その称号からニザーム藩王国と呼ばれる。彼を始祖とするニザーム家は、非常に裕福な一門としても知られており、例えば、ニザーム家9代目、ミール・マフブーブ・アリ・カーン(アサフ・ジャー6世、1869-1911年在位)は、同じ衣装を二度と身に着けなかったと伝えられている。彼の宮殿の一区画は、全て彼の洋服筆筒でぎっしりと満たされ、その高さは2階にまで達したそうである。ニザーム家の妃達は、宝石をちりばめた王冠、黄金の装飾品や真珠そして高価な宝石で飾り付けられた金糸の豪華なドレスで身を飾っていた。さらに彼女達の首は、着けられるだけの真珠や宝石の首飾りで飾りたてられ、宝石の帯のついた靴、豪華な銀の足飾り、真珠や宝石のブレスレットという豪華そのものの装いだったようである。膨大な量のダイヤモンド、サファイヤ、エメラルド、ルビーが宮殿の地下貯蔵庫に満ち溢れていたとか、ライムの実ほどもある280カラットのジャコブダイヤモンドが文鎮に使われていたとか、またある時には、金塊を運んでいた12台のトラックが、あまりの金塊の重さのために宮殿庭園の泥濘で立ち往生したなどの伝説も残っている。